

平成 28 年 1 月 26 日

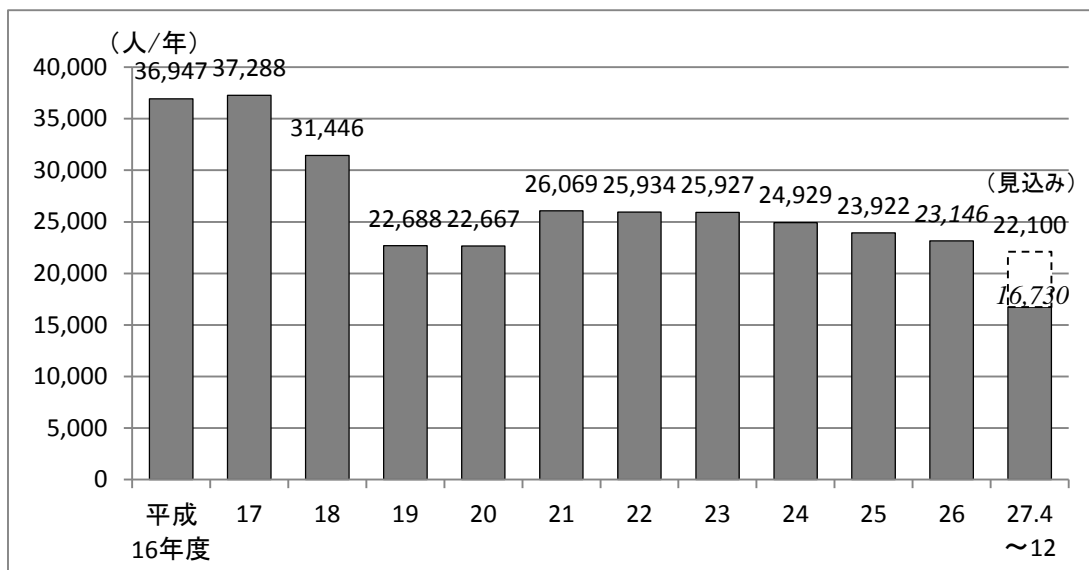
## 平成 27 年度スマイルバスの利用実績について

## 1. スマイルバスの利用状況

## (1) 年間利用者数の推移

- ・図-1 には、スマイルバスの前身である福祉バスが運行開始された平成 16 年度以降について、福祉バス・スマイルバスの利用者数の推移を示している。
- ・平成 21 年 6 月に福祉バスとスクールバスを一体的に運行することによりスマイルバスに路線再編したが、再編以降、平成 21 年度～23 年度にかけてスマイルバスの利用者は 26,000 人前後で推移してきた。
- ・平成 24 年度から利用者数が 1 年に 800～1,000 人ずつ減少し、平成 26 年度の利用者数は 23,146 人となった。
- ・平成 27 年度は 4～12 月の間に 16,730 人の利用があり、1 月以降、前年と同程度の利用があると仮定すると、年間の利用者数は約 22,100 人（前年度比 1,000 人減）と見込まれる。
- ・なお、平成 27 年 10 月から B コースが川上村の湯盛温泉杉の湯まで乗り入れるとともに、吉野病院～湯盛温泉杉の湯間で川上村コミュニティバスと連携を図りながら運行している。また、これまで運休していた第 2・4 土曜日の全コース運行、B コース上市駅～南国栖間における日曜・祝日運行などの改正を行った。

図-1 福祉バス・コミュニティバス・スマイルバスの年間乗車人数の推移

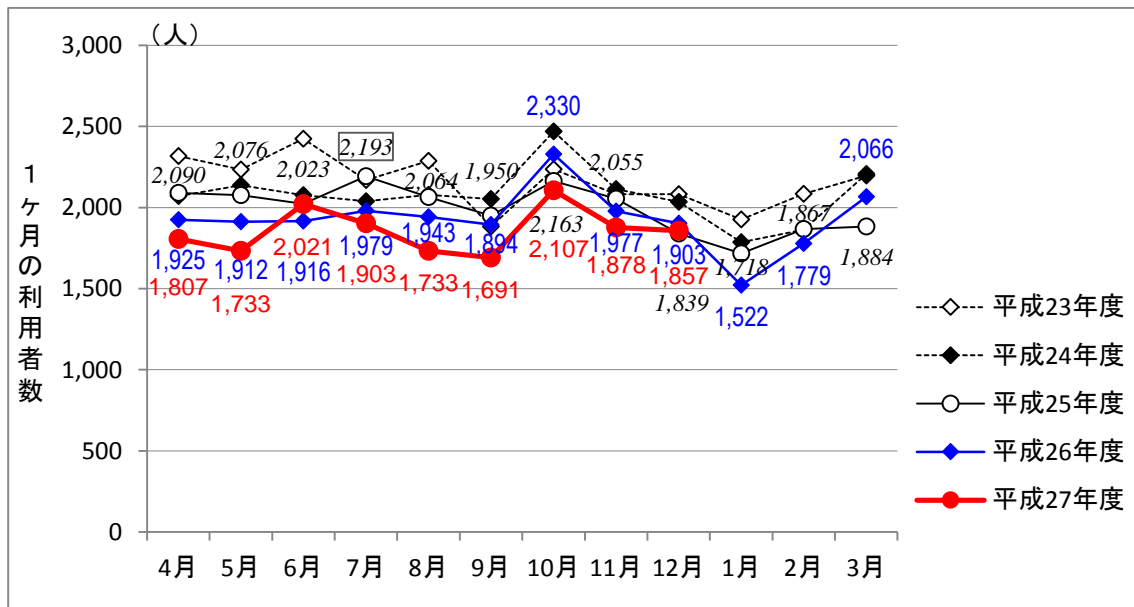


注：平成 27 年度について、着色部分は平成 27 年 4～12 月の利用実績、点線部分は平成 28 年 1～3 月の推計利用者数、全体の数値は年間の利用者数の見込みをそれぞれ示す。

(2) 月別利用者数の推移

- ・平成 27 年度の月間利用者数の推移（図-2 の赤色の折れ線グラフ）をみると、1 ヶ月当たり 1,700～2,100 人程度で推移した。
- ・平成 27 年度で最も利用が多かったのは 10 月（2,107 人）であり、9 月（1,691 人）が最も少なかった。
- ・前年度と比較すると、6 月を除いて前年度よりも利用者が減少している。

図-2 スマイルバスの月間乗車人数の推移（平成 23～27 年度）



### (3) 路線別の利用状況

- ・表-1には、平成27年度の路線別の利用者数と1日平均利用者数を平日と土曜日、日曜祝日に区分して示している。
- ・平日の利用者は、4～9月は約85人であったが、10～12月は約91人に増加している。
- ・土曜日についても、約32人（4～9月）から34人余り（10～12月）に増加している。
- ・路線別に見ると、Bコースの1日平均利用者数が10～12月に顕著に増加しており、川上村への延伸の効果が表れているものと推察される。
- ・なお、日曜祝日のBコース（上市駅～南国栖）の利用者は1日平均10人程度であった。
- ・平成26年度と比較すると、平日の利用は減少、土曜日の利用は4～9月はほぼ同数、10～12月は上回っている。

表-1 平日・土曜日別の利用者数と1日平均利用者数（平成27年度）

(単位:人)

[4～9月]

		平日		土曜		平日・土曜計	
		乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
月間乗車人数	Aコース	2,773	3,462	78	87	2,851	3,549
	Bコース	3,770	3,493	174	174	3,944	3,667
	Cコース	958	958	20	20	978	978
	Dコース	1,275	1,278	113	115	1,388	1,393
	上市龍門	1,167	1,144	35	35	1,202	1,179
	中竜門	519	81	29	20	548	101
	合計	10,462	10,416	449	451	10,911	10,867
運行日数		123	123	14	14	137	137
1日平均乗車人数	Aコース	22.5	28.1	5.6	6.2	20.8	25.9
	Bコース	30.7	28.4	12.4	12.4	28.8	26.8
	Cコース	7.8	7.8	1.4	1.4	7.1	7.1
	Dコース	10.4	10.4	8.1	8.2	10.1	10.2
	上市龍門	9.5	9.3	2.5	2.5	8.8	8.6
	中竜門	4.2	0.7	2.1	1.4	4.0	0.7
	合計	<b>85.1</b>	<b>84.7</b>	32.1	32.2	79.6	79.3

[10～12月]

(単位:人)

		平日		土曜		日曜・祝日		合計	
		乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
月間乗車人数	Aコース	1,216	1,513	85	74			1,301	1,587
	Bコース	2,080	2,016	227	227	173	173	2,307	2,243
	Cコース	598	598	22	22			620	620
	Dコース	688	688	48	48			736	736
	上市龍門	521	525	27	27			548	552
	中竜門	278	29	39	50			317	79
	合計	5,381	5,369	448	448	173	173	5,829	5,817
運行日数		59	59	13	13	17	17		
1日平均乗車人数	Aコース	20.6	25.6	6.5	5.7			18.1	22.0
	Bコース	35.3	34.2	17.5	17.5	10.2	10.2	25.9	25.2
	Cコース	10.1	10.1	1.7	1.7			8.6	8.6
	Dコース	11.7	11.7	3.7	3.7			10.2	10.2
	上市龍門	8.8	8.9	2.1	2.1			7.6	7.7
	中竜門	4.7	0.5	3.0	3.8			4.4	1.1
	合計	<b>91.2</b>	<b>91.0</b>	34.5	34.5	10.2	10.2		

表-2 参考・前年度（平成26年度）1年間の状況

(単位:人)

		平日		土曜		平日・土曜計	
		乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
月間乗車人数	Aコース	6,015	7,391	126	142	6,141	7,533
	Bコース	8,229	7,757	295	291	8,524	8,048
	Cコース	1,967	1,967	124	124	2,091	2,091
	Dコース	2,808	2,809	163	165	2,971	2,974
	上市龍門	2,257	2,258	34	34	2,291	2,292
	中竜門	1,091	196	37	20	1,128	216
	合計	22,367	22,378	779	776	23,146	23,154
運行日数		244	244	25	25	269	269
1日平均乗車人数	Aコース	24.7	30.3	5.0	5.7	22.8	28.0
	Bコース	33.7	31.8	11.8	11.6	31.7	29.9
	Cコース	8.1	8.1	5.0	5.0	7.8	7.8
	Dコース	11.5	11.5	6.5	6.6	11.0	11.1
	上市龍門	9.3	9.3	1.4	1.4	8.5	8.5
	中竜門	4.5	0.8	1.5	0.8	4.2	0.8
	合計	<b>91.7</b>	<b>91.7</b>	31.2	31.0	86.0	86.1

注：表-1・表-2ともに小学生・中学生の通学利用を除く。

Aコース：吉野病院～立野口～吉北小～香束～三茶屋

Bコース：[9月まで] 吉野病院～立野口～宮滝～南国栖～下色生～三茶屋  
 [10月から] 吉野病院～立野口～宮滝～南国栖～湯盛温泉杉の湯  
 (一部の便は、南国栖～下色生～三茶屋)

Cコース：吉野病院～奥六田～上左曾～吉野病院～藤田～喜佐谷～樫尾～間ノ原～国栖東  
 (セダン型タクシー車両によるデマンド運行)

Dコース：吉野病院～吉野山～上千本口

上市龍門：[上市巡回線] 吉野病院～上市駅～(中道経由)～中道立野口

[龍門巡回線] 中道立野口～吉北小～西谷半次河原～下千股～上市駅～吉野病院

中竜門：[中竜門巡回線] 吉北小～別所～三茶屋～入野～殿川

## 2. 利用状況の評価

- ・吉野町では、スマイルバスの運行に当たって、人口1人当たりの利用者数を維持することを利用状況の評価指標としている。
- ・表-3は吉野町の人口とスマイルバスの利用者数の経年的な推移を示したものである。
- ・本資料の冒頭に記したように、スマイルバスの利用者はここ数年減少傾向にあるが、吉野町の人口も平成21年から27年にかけて9,367人から7,933人に1,434人(15.3%)減少している。
- ・このような背景のもとで、人口1人当たりのスマイルバス利用者数は、概ね2.8～2.9で推移している。
- ・平成23年度の2.92をピークに26年度にかけて若干の減少傾向にあるが、平成27年度は2.79程度になると見込まれる。
- ・このように、人口当たりの利用「率」はほぼ一定の水準で推移しており、スマイルバスを必要とする町民に定常的に利用されていると解釈できる。

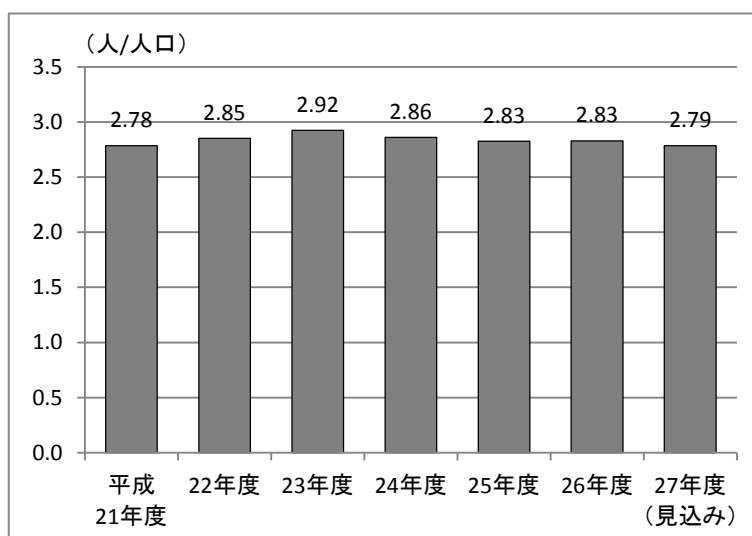
表-3 吉野町の人口とスマイルバス利用者数（平成21～27年度）

(単位:人)

項目	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
人口(住民基本台帳・10月)	9,367	9,098	8,866	8,715	8,466	8,187	7,933
スマイルバス年間利用者数	26,069	25,934	25,927	24,929	23,922	23,146	22,100
人口1人当たり利用者数	2.78	2.85	2.92	2.86	2.83	2.83	2.79

注：平成27年度の利用者数は平成27年12月までの実績に基づく見込みである。

図-3 人口1人当たりスマイルバス利用者数（平成21～27年度）



### 3. 川上村との相互乗り入れについて

#### (1) スマイルバス・やまぶきバス相互乗り入れの概要

公共交通を必要とする住民の日常生活における公共交通手段を、より便利に、より効率的に提供できることを目指し、平成27年10月より、それまで吉野町と川上村が独自に運行していたスマイルバスと川上村コミュニティバス「やまぶきバス」の相互乗り入れを行った。

その概要は次のとおりである。

##### ① 路線・バス停の統一

- ・吉野病院～上市駅～南国栖～湯盛温泉杉の湯間の運行区間、バス停を統一した。  
[スマイルバス] 南国栖～湯盛温泉杉の湯間を延伸、一部の便は宮滝～西河を直行。  
[やまぶきバス] 上市駅～吉野病院間を延伸、スマイルバスのバス停全てに停車。  
(従来は、吉野町内では数か所のバス停のみ停車)

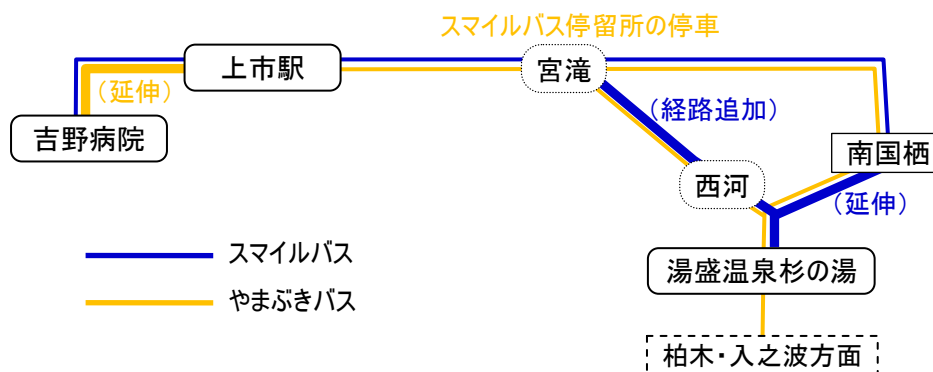
##### ② 運賃および支払方法の共通化

- ・やまぶきバスの運賃の改定 (300円→200円)
- ・共通回数券の発行
- ・やまぶきバススタンプ、スマイルバス・やまぶきバス定期券の通用範囲の拡大  
(吉野病院～湯盛温泉杉の湯間に限り、どちらのバスにも通用)

##### ③ ダイヤの調整

- ・両町村のコミュニティバスにより、両町村の住民の通勤・通学、買い物、通院が不自由なくできるよう配慮しながら、それぞれのダイヤを設定。
- ・廃止となる奈良交通路線バスを代替する便の設定。

図-4 路線図



## (2) 利用状況

### ① 吉野病院～湯盛温泉杉の湯間の利用者数

- ・表-4 はスマイルバスBコースおよびやまぶきバスの平日の利用者数を示すものである。運行開始から3ヶ月間の利用状況を前年同期と比較している。(なお、土曜日・日曜日は運行回数が昨年と異なるなど比較が困難なため、ここでは平日のみ記している。)
- ・平成27年10～12月のスマイルバスBコースとやまぶきバスを合わせた利用者数は4,073人となり、昨年同期に比べて219人、6%の増加となった。
- ・また、川上村から吉野町間の利用者数は1,065人となり、昨年同期に比べて160人、18%増となった。
- ・全体として利用者が増加したこと、とりわけ川上村⇄吉野町間の利用者が増えたことは、日常生活の内容を考慮し生活に便利なダイヤを設定したこと、両町村で運行方式を調整しどちらも同じ条件で利用できるようにしたこと、休止となった奈良交通路線バスの利用者を取り込んだことなどが要因と考えられる。
- ・なお、スマイルバスBコースの利用が減少し、やまぶきバスの増加が著しいのは、利用者の最も多い便をやまぶきバスが運行していることによると考えられる。(次頁参照)

表-4 スマイルバス・やまぶきバスの利用者数(平日)

単位:人, %

	平成26年 10～12月	平成27年 10～12月	増減数	増減率
スマイルバスBコース	2,271	2,120	▲ 151	7% 減
やまぶきバス	1,583	1,953	370	23% 増
合計	3,854	4,073	219	6% 増
川上村⇄吉野町の利用	905	1,065	160	18% 増

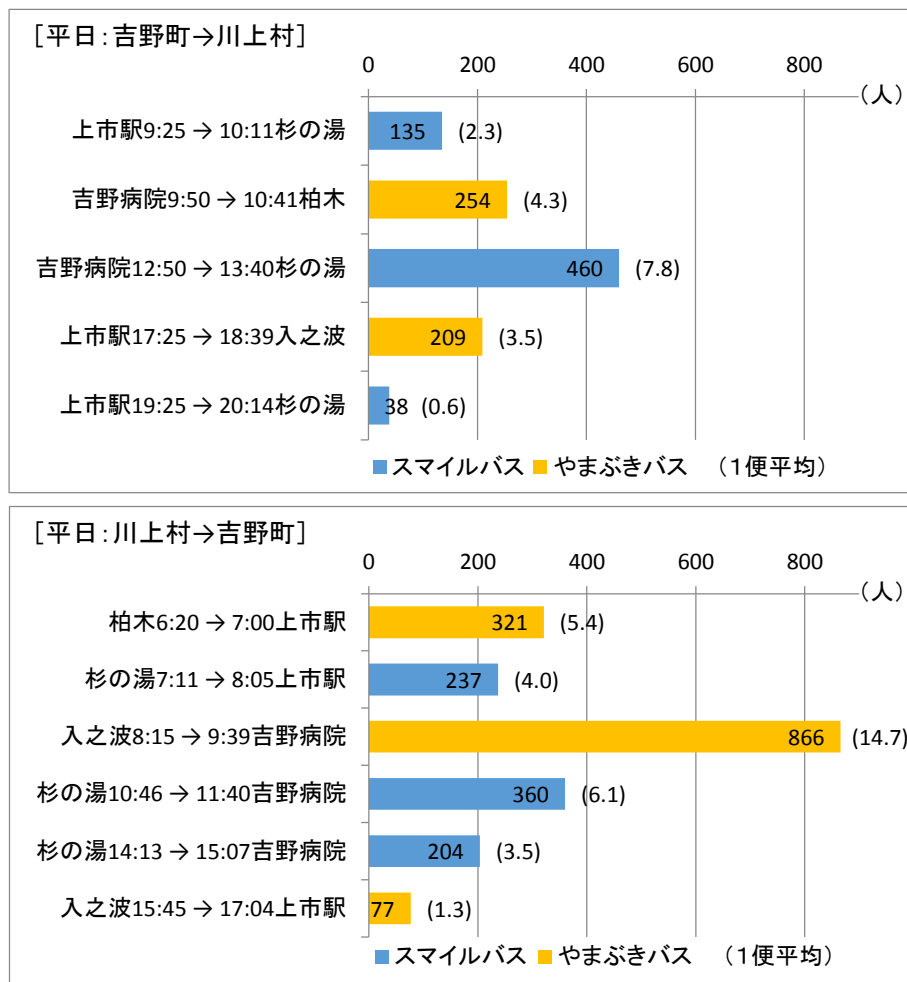
注1) スマイルバスBコースは、吉野町内だけを運行する便を含むBコース全ての便の利用者数である。やまぶきバスは、川上村内だけを運行する便を含むすべてのやまぶきバスの利用者数である。

注2) 川上村⇄吉野町の利用は、吉野病院・上市駅～湯盛温泉杉の湯・柏木・入之波間を運行する(両町村にまたがって運行する)スマイルバスとやまぶきバスの利用者数である。

② 便別の利用者数

- ・ 図-5 は吉野町～川上村を結ぶスマイルバス Bコースおよびやまぶきバスについて、平成27年10～12月の平日の便別の利用者数を図化したものである。
- ・ 吉野町から川上村へは、吉野病院 12:50 発の利用が最も多く、3ヶ月間で460人、1便平均7.8人の利用があった。
- ・ 川上村から吉野町へは、吉野病院 9:39 着の利用が最も多く、同866人、同14.7人の利用があった。
- ・ その他の便については、夕方以降を除き、おおむね1便平均2～6人の利用があった。

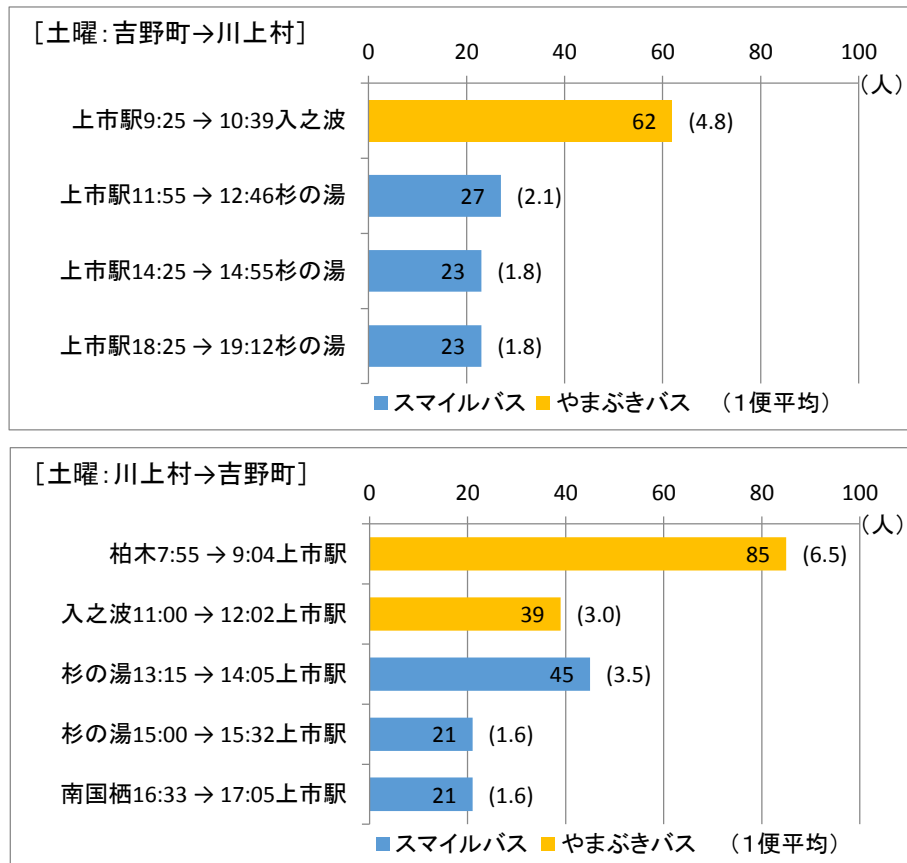
図-5 便別の利用者数（吉野町⇔川上村を結ぶ便、平成27年10～12月・平日）





- ・同様に、土曜日について示したものが図-6である。
- ・吉野町～川上村へは上市駅 9:25 発の利用が最も多く、3ヶ月間で62人、1便平均4.8人の利用があった。
- ・川上村～吉野町へは上市駅 9:04 着の利用が最も多く、同85人、同6.5人の利用があった。

図-6 便別の利用者数（吉野町⇄川上村を結ぶ便，平成27年10～12月・土曜日）



注：南国栖 16:33→17:05 上市駅の便は、南国栖にてやまぶきバスから接続し、川上村内から吉野町への利用者を引き継いでいるため、この図に掲載している。